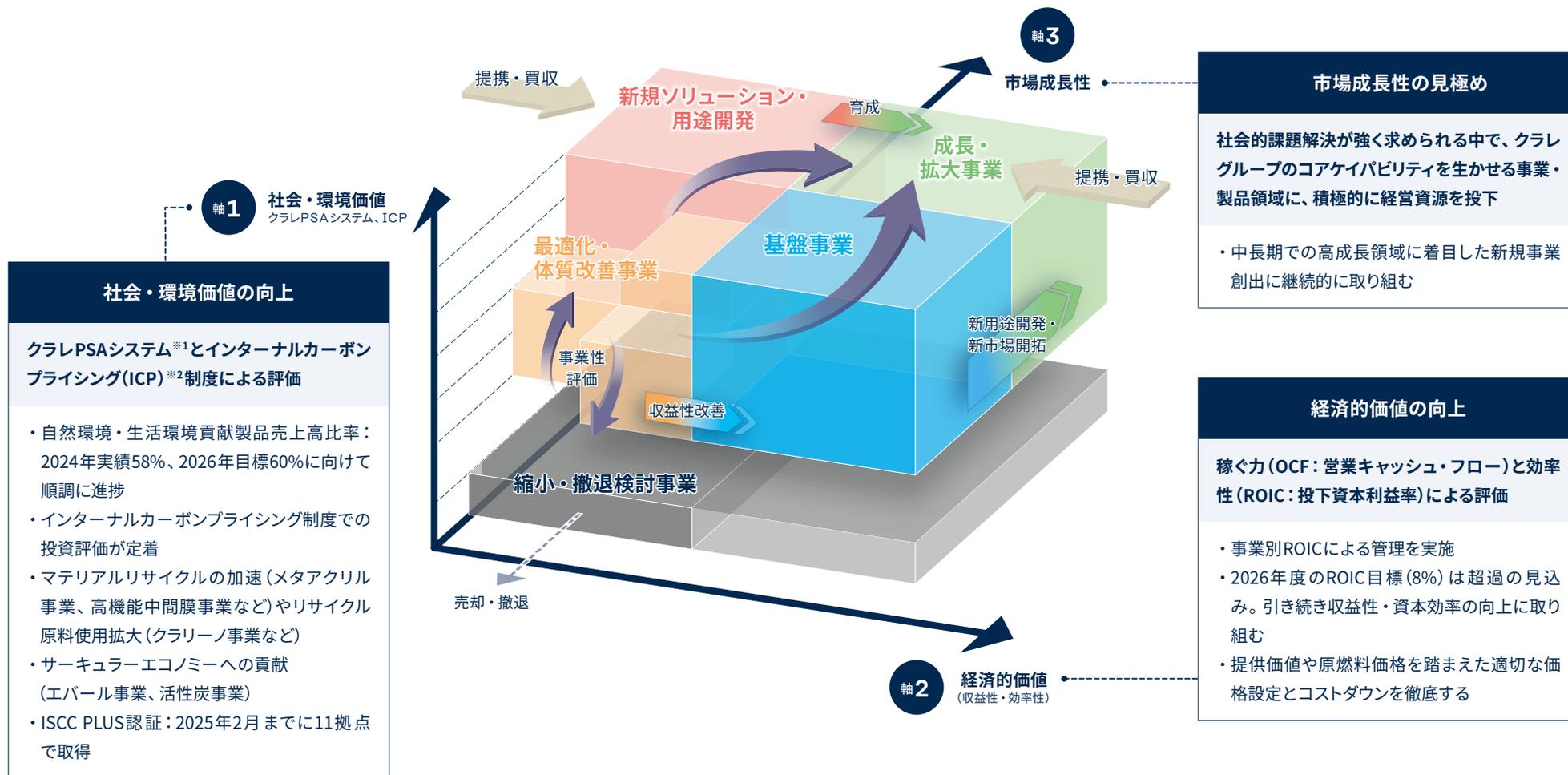


# 事業ポートフォリオの高度化

事業ポートフォリオの評価は「社会・環境価値」と「経済的価値」の2軸を基本とし、その高度化にあたっては「市場成長性」も考慮して社会的課題解決の要請に答えていきます。3軸評価を基にメリハリを利かせた経営資源の投入を行うことで、よりサステナブルな事業構造への転換、持続的な成長の実現を目指していきます。



※1 WBCSD (持続可能な開発のための世界経済人会議)が定めた客観性・透明性が高い製品ポートフォリオ評価手法であるPSA (Portfolio Sustainability Assessment) に準拠したシステム  
 ※2 社内で炭素価格を設定し、CO<sub>2</sub>排出量を費用換算することにより、排出量削減、省エネルギー推進に対する経済的インセンティブを創出し、低炭素投資の推進、気候変動への対応を促す仕組み

# 事業ポートフォリオの高度化

## ポートフォリオの高度化で目指す姿

- ・基盤事業、成長・拡大事業で創出されたキャッシュを、成長・拡大事業のさらなる発展および次世代の柱となる新規ソリューション・用途開発に投入します。
- ・最適化・体質改善事業は体質改善計画、再構築計画を立案の上、収益性の改善に向けた施策を実行します。
- ・市場環境や事業のライフサイクルを踏まえ、将来に向けて社会・環境価値および経済的価値の改善が見られない事業は縮小・撤退検討事業として、経営資源配分の最適化を図ります。
- ・クラレグループのありたい姿に照らし、「ベストオーナー」かどうかの観点からも事業の継続保有を判断します。

### 「PASSION 2026」期間中の各領域における具体的施策の進捗と見通し

	成長・拡大事業	基盤事業	新規ソリューション・用途開発	最適化・体質改善事業
22 — 24 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EVOH樹脂&lt;エパール&gt;能力増強 (欧州・米国工場、シンガポール新プラント)</li> <li>・歯科材料(クラレノリタケデンタル)増設</li> <li>・活性炭(産業用再生炭)事業買収</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光学用ポバールフィルム増設(倉敷)</li> <li>・安定生産体制強化のための安全対策・維持更新投資を重点的に実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・細胞培養に特化したラボ新設 (ライフイノベーション領域)</li> <li>・リサイクルを含むサステナブル原料や環境負荷低減につながるソリューションの開発、市場調査の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メタアクリル事業の生産能力最適化</li> <li>・不織布事業再構築 (乾式撤退、メルトブローン縮小)</li> </ul>
				<p style="text-align: center;"><b>売却・撤退事業</b></p> <p>人工大理石、排水処理微生物担体、バラスト水管理、ゴルフ場、人工骨、珪藻土・パーライト</p>
25 — 26 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品力・グローバル供給力などの強みを生かした需要の取り込み</li> <li>・能力増強 (歯科材料、再生活性炭、耐熱性ポリアミド樹脂&lt;ジェネスタ&gt;、特殊アイオノマーシート&lt;セントリグラス&gt;)</li> <li>・M&amp;Aの検討</li> <li>・安全対策・維持更新投資による安定供給体制の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コスト競争力のさらなる向上、設備の維持・更新による事業基盤の強化</li> <li>・能力増強 (光学用ポバールフィルム)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオマス由来の電池材料の事業化</li> <li>・環境負荷低減につながるテーマ探索、開発を継続 (マイクロプラスチック低減、PFASフリー)</li> </ul>	<p>アクリル系熱可塑性エラストマー&lt;クラリティ&gt;、銅張積層板&lt;ベクスター FCCL&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イソブレン事業の収益改善</li> <li>・繊維事業の収益改善</li> </ul>